

川越定通信

一学期を終えて

校長 松下幸夫

三年生四十一名、四年生十八名、合計五十九名でスタートした平成二十一年度第一学期も今日が終業式となりました。ま

ず何よりも、ほとんど全員の生徒が無事に一学期を終えることができたことを大変うれしく思っています。

長い一学期、いろいろなことがあったと思います。定時制課程で勉強している皆さんは学校に登校するまでの時間が長く、様々な立場で川越高校の生徒としての生活とは質的にも異なった生活をしている場面

も多いと思います。それだけに、学校生活以外で思い悩むことや処理しなければならぬことも数多くあったのではないかと思います。

それらを一つ一つ解決し学校の勉強と両立させ、長かった一学期を今日終えることができたことは、それ自体立派なことです。頑張った自分にお疲れさまでと言ってください。そして自信をもってください。

明日からの夏休み、高校生活最後の夏休みとなる人もいます。存分に楽しんでください。

PTA教育振興会総会・授業参観・学級懇談会報告

六月十二日（金）に、PTA教育振興会総会が開催されました。二学年三クラスになり役員を除き2名という少ない出席者でしたが、平成二〇年度の事業報告・決算報告、平成二一年度役員選出、事業計画・予算案が承認されました。

PTA教育振興会の活動も今年を含め残り二年となりました。今まで以上にこれからの活動に対しまして、御理解と御協力をお願いいたします。

また、総会後に授業参観と学級懇談会を開催いたしました。お忙しい中、御出席いただきました保護者の皆様方に感謝申し上げます。

なお、今後の学校行事についても、積極的にご参加いただけますようお願いいたします。

◎平成二十一年度

PTA教育振興会役員

会長 萩原幸子

副会長 小久保昌行

監事 仲田勝巳

中村文子

第一回学校評価懇話会報告

今年度第一回の学校評価懇話会が、PTA教育振興会総会と同日に行われました。

学校側から、今年度の学校自己評価システムシートをもとに、特に昨年度との変更点である進路実現の推進に関する点を中心に説明し、授業参観の感想等も含め、ご意見をいただきました。

委員との意見交換は、変更点である進路関係の話題が主たる内容となりました。

最後に松下校長が、「T・T

などのさらなる推進をしていきたい」、「生徒指導の難しさを再認識し、さらなる指導強化を行いたい」、「進路指導の充実を、最重要項目と考え教育活動を行いたい」とまとめ、会は終了いたしました。

なお、第二回は年明けの一月か二月上旬に開催する予定です。

今年度の学校評価懇談会委員
萩原幸子 P 振会長、
小久保昌行 P 振副会長、
仲田勝巳 P 振監事、
中村文子 P 振監事、
沼崎有紀子 生徒会長

卓球部が全国大会へ！

さる五月二四日（日）、大宮公園体育館において、県定通総合体育大会卓球の部が行われ、個人戦で三年一組沼崎亜紀子さ

んが三位、三年一組大橋なつみさんが四位となり、全国定通大会の出場権を獲得しました。

全国定通大会は、八月四〜六日（火〜木）に、東京都の駒沢体育館で行われます。

二人の出場を祝うとともに、全国大会での健闘を祈りたいと思います。

生徒生活体験発表会行われる

様々な環境にある生徒が、向上心を持ち続け、相互理解を深めるための「生活体験発表会」が、六月一七日（水）視聴覚室で行われました。

今年度は次の六名が発表しました。

「ハンディキャップとともに」

三年一組 鈴木 麻衣

「私はあきらめない」

三年一組 古野 裕一

「自分を見つめて」

三年二組 永山 智子

「川越高校定時制に入学して」

三年二組 萩原 成史

「過去と今」

四年一組 秋吉 美紅

「学校生活で思うこと」

四年一組 澤向ひとみ

どの発表も生きた言葉で語られており、多くの生徒たちに深い感銘を与えたと思います。

なお、地区大会代表には三年一組鈴木麻衣さんが決定しました。鈴木さん、頑張ってください。

西部地区大会

九月二五日（水）

狭山緑陽高校

性教育講話について

七月十日（金）、セミナー室において、性教育講話が行われました。

今年度は、『子どもの人権と性』と題し、弁護士佐藤香代先生に講話をいただきました。

先生は、東京弁護士会子ども人権委員会委員として活躍されている立場から、健康を守るため、人権を守るための性について、事例を交え、わかりやすくお話をいただきました。

先生のお話の中に、このようなメッセージがありました。「あなたは一人ぼっちじゃない、あなたは生まれてきてよかった、ありのままの姿が美しい、自分の道を自分で歩く」、まさに人権の真の姿を感じさせる内容であり、かのキング牧師のメッセージに通じるものを感じることができました。

性の自由と心を守ることにより、人権を守れるということが、生徒の心に深く刻まれたと実感できた講演会でした。

生徒の感想文を紹介します。

三年生

人権教育や性教育の話を、この歳になってもまだ聞かされるとは思っていませんでした

が、この歳だからこそ今回の話は真剣になって聞く事ができ、色々と現状の深刻さを改めて理解するよいきっかけになったと思います。弁護士の方のお話も、人権と性についての内容で、ただ単に可哀想な子供がいるという一方的な主張では無く、私達の年齢としての視点と、親からの視点、そしてそのような人々を支える弁護士からの視点を全て丁寧話して下さったので、最後までちゃんと納得して話を聞き終える事ができました。

事

人権教育や性教育の事について色々勉強できたことは

勿論なのですが、それに加え今回の歳だからこそ見られる別の視点を見付けられた事も、今回の話を聞いて本当に良かったと思います。

4年生

性教育での話を聞いて、弁護士の方々の活動に大変驚かされました。そして何よりも、性虐待が子供にどんな精神的苦痛を与えるのかを聞いて胸が痛くなりました。虐待をする人間は性をあまりにも軽率に考えていると思います。このような性教育がどれほど重要かあらためて考えさせられました。小さな子供や私達と年代く

4年生

性教育での話を聞いて、弁護士の方々の活動に大変驚かされました。そして何よりも、性虐待が子供にどんな精神的苦痛を与えるのかを聞いて胸が痛くなりました。虐待をする人間は性をあまりにも軽率に考えていると思います。このような性教育がどれほど重要かあらためて考えさせられました。小さな子供や私達と年代く

守ってくれる大人がもっと増えて欲しいと思いました。

交通安全教育について

七月十五日(水)、セミナー

室において、交通安全教育が行われました。

今回は自転車の安全に関する内容で、「時間はもどらない」と題したビデオ視聴と、生徒指導主任小島先生から注意がありました。

自転車の運転は自分だけは大丈夫だと過信しがちです。事故はいつ起きるかわかりません。二人乗り、傘さし運転、携帯電話を使用しながらの運転等、危険な運転をしないよう注意してほしいと思います。

一学期もあっという間に終わりに
四月から三クラス、先生方の人数も減り、やや寂しくなりましたが、皆さんにとってはどんな一学期でしたか。各自、よく振り返ってみてください。
さて、待ちに待った夏休みです。学校においては、進路活動、文化祭準備、部活動等の活動が中心になると思います。関係する生徒諸君、頑張ってください。また、家庭においても漫然と過ごすのではなく、何か目標を立てた生活をしてほしいと思います。

一生に一度のこの夏休み、何か良い思い出を残しましょう。